

# 『問題行動を示す子どもをどう見るか』～正しい知識と事実の捉え方～



大和大学白鳳短期大学部  
天理市発達支援アドバイザー 盛永 政和 先生

先生はみんな熱心



自閉症のことはよくわからないけど  
私に任せてください！  
何かあったら言ってくださいね！

「熱心な無理解者」に  
ならないために  
まずは **ASD・ADHD**  
についての正しい知識と理解を！  
(基本事項 + α)

…だけど、「熱心な無理解者」なら僕らを苦しめる…  
(ありがたくないのに強く関わってくる人)



理解に勝る支援なし

## ASD (自閉スペクトラム症)

☆社会性・コミュニケーションの質的困難

こだわり

← 「想像力の欠如」と不安

はじめてのこと  
見通しのつかないもの  
どうなるかわからない



不安が高まると…

**パニック！かんしゃく！**



実は「安心したい」  
の裏返し

逆に「見通しがつくもの」は安心  
安心できるもの・ことを好む

たとえ苦しくてもいつも通りを選ぶ

**手立て** あらかじめ動画などで見せる  
あらかじめ知らせてからさせる

**手立て** 「いやがるからさせない」ではなく  
「不安を取り除いて」  
いやがっていたことをさせてみる  
(不安に起因する「食わず嫌い」を見極める)

**チャンス!**

できることが増える 褒められる・自信

感覚 (敏感または鈍麻)

**手立て** 繊細な子・過敏な子には  
ASD への対応でリスク減少

空気よめない

→ 言ったらダメだとわからず、ありのまま言う

悪気はない

「叱る」必要はない

**手立て** 行動が悪くなかったことと  
好ましい行動を伝える

## ADHD (注意欠如多動症)

☆不注意・多動性・衝動性

じっとさせることが本当にいいの？

日常生活に  
支障

わかっちゃいるけど やめられない  
所かまわず 思い立ったら  
「明日の 100 円より目の前の 1 円」

集中するために  
動く必要がある

ドーパミン・ノルアドレナリン  
を脳内に出すため

作業中のびんぼうゆすり  
電話中のウロウロ  
…も同じ

**手立て** これを薬で補うと  
動かなくてすむ  
薬物療法は効果的

失敗体験・叱られる 自己肯定感の低下

じっとさせることは逆効果

不適切なかかわり は二次的の症状へ…

過剰な不安・緊張 (不安障害)  
抑うつ気分  
強い反抗 (反抗挑戦性障害)  
暴言・暴力 (暴行障害)

これを  
防ぐことが  
重要!



**手立て** 周りに迷惑かけないで動く方法を  
いっしょに考えよう

**手立て** わかっていたけど  
できなかったことに共感し  
次への期待を示す

悪気はない

「叱る」必要はない



気になるこの子は、ASD 傾向？ ADHD 傾向？  
確定診断がないのに、そうだとみなすのは失礼？

**現場で支援にあたる者にとって診断の有無は必須ではない**

**手立て** 子どもとかわかるときは基本的に笑顔！

確定診断がなくても「そうだ」とみなしてかわかることに外れなし

そうしなければ…  
誤ったかわり方が 増える  
必要な支援がないために 失敗が蓄積

二次的な問題へと発展するリスク



**行動**

**要求行動**

(何かを得たい)

**感覚要求行動**

(何らかの感覚を得たい)

**注目要求行動**

(注目されたい)

**逃避・回避行動**

(何かから逃げたい)

勉強をがんばったから  
テストでいい点がとれた

特定の行動が  
継続するのは  
その行動によって  
目的達成できた  
経験があるから

やりたくないプリントを配られたときに  
暴れたらやらなくてすんだ

**これも成功体験！**

- ・上手いかわからない方法がわかる
- ・失敗した後に立ち直ることができた
- ・かんしゃくを起こしてから  
落ち着くまでの時間が短くなった

失敗させないことではなく  
失敗で終わらせないこと



**問題行動**

本人または周囲、あるいはその両方が… 困っている・困ってしまう状況

**きっかけ**

**問題行動**

**その結果**

(友だちが近づいてくる)

〈授業が分からない〉

**手立て** 先生が友だちに  
今は近寄らない  
ように言う

きっかけに対応すれば  
未然に防ぐことができる

(友だちを押す)

〈廊下へ逃走する〉

**手立て** 「来ないで」「やめて」と  
言うといいよ、  
と教える

問題行動への対応は  
より適した行動を教える

(友だちが離れていく)

〈先生に追いかける〉

**手立て** 追いかけない  
(安全は確保)

結果への対応は  
目的を達成できないようにする



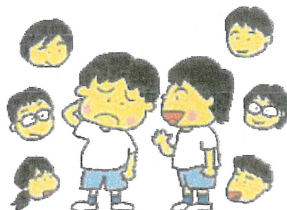
**= SST (ソーシャルスキルトレーニング)**

動機へは共感

行動の選択の誤りを修正

乗り越えられると成功体験に！

しかし  
こればかりでは  
子どもは伸びない  
(転ばぬ先の杖)  
(甘やかashi)



**手立て**

感情と想像を排除し「事実」と「想像」を区別して理解する

指示どおり行動しない子

あの子は言う事をきかない

想像

言ったことをしていない

事実

もしかすると  
何か理由  
(事実)が  
あるのでは？

指示を聞いていなかった？ (不注意)  
指示の意味がわからなかった？ (言語理解)  
指示を忘れた？ (短期記憶)  
聴覚情報障害がある？